

| | |
|---------------|---|
| Title | Zo r n ノ補題ノ整列集合ヲ用キナイ證明 |
| Author(s) | 入江, 盛 |
| Citation | 全国紙上数学談話会. 267 p.281-p.285 |
| Issue Date | 1945-02-15 |
| oaire:version | VoR |
| URL | https://doi.org/10.18910/75131 |
| rights | |
| Note | |

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

Zornノ補題ノ整列集合ヲ用キテノ 證明

入 江 盛 (北大)

(11月20日受付)

Zornノ補題ニ就イテハ位相數學第四卷第1号(50-52頁
及ビ74頁)ニ中山正氏ノ解説ガアリマス。

一年目ノ学生ニ講義スル際、整列集合ニ關シテ述ベル前ニ
此ノ補題ヲ使ヒタイノテ次ノヤウニ證明シテ見マシタ。方針
ハZermeloノ整列可能定理ノ第2ノ證明(Math. Ann.
65. (1908))ト同様デス。

Zornノ補題、「半順序ノアル集合 E ヲ考ヘル、ソシテ E ノ
空ナラザル部分集合 F ニ此ノ半順序ノ關係ガ線型順序デアルヤ
ウナモノハ常ニ E ノ中ニ *supremum* ヲ持ツト假定スル。
(此ノ時 E ハ *inductively* ニ順序ヅケラレテキルト言フ)
シカルトキ E ニハ極大ナ元ガ必クトモーツ存在スル。」

コレハ次ノ二ツノ補題カラ直チニ得ラレル。

補題1. 「*inductively* ニ順序ヅケラレタ集合 E ヲ考
ヘル。 E ヲ E ノ中ヘ寫像スル一価函数ガ E ノ全テノ元 x
ニ對シテ $f(x) \geq x$ ヲミタスナラバ必クトモーツ不動
元 $f(x) = x$ ガ存在スル」

補題2 「 E ヲ *inductively* ニ順序ヅケラレタ集合トス
レバ E ヲ E ノ中ヘ寫像スル一価函数 f デ E ノ全テノ元 x ニ

對シテ $f(x) \equiv x$ ヲミタシ、シカモ $f(x) = x$ デアル。

ハ x が E ノ極大元ナルトキニ限ルモノガ存在スル。」

補題2 ハ選擇公理ヲ假定スレバ明カデアル。

補題1 ヲ選擇公理ヲ假定セズ、又整列集合ヲ用キナイデ次ニ證明スル。

證明

第1段 集合 E ノ部分集合ヨリナル集合族デ次ノ條件ヲ満足スル M_0 ガ存在スルコトガ證明出来レバ補題1 ノ成立スルコトハ明カデアル。

- (1) $A \in M_0$ デ $\sup(A) = a$ ガ存在スレバ $A \cup \{f(a)\} \in M_0$ 、
- (2) 全テノ $\varphi \in \Phi$ ニツキ $A_\varphi \in M_0$ ナラバ $\bigcup_{\varphi \in \Phi} A_\varphi \in M_0$ 、
- (3) M_0 ノ任意ノ元ニ於テ E ニオケル半順序ノ關係ハ線型順序デアル。

實際 M_0 ニ屬スル全テノ元ノ和集合ヲ M トスレバ、(2) 及び(3) ヨリ M ハ線型デアルカラ假定ヨリ $\sup(M) = m$ ガ存在スル。 $f(m)$ ハ (1) ヨリ M ニ屬シ、又假定ヨリ $f(m) \equiv m$ デアルカラ $f(m) = m$ デナケレバナラヌ。

第2段 集合族 M_0 ノ存在ヲ示スタメニ Δ -連鎖ナルモノヲ定義スル。

p ヲ E ノキマツタ元トシ、 p ヲ含ム E ノ部分集合ノ族 M ガ次ノ條件 (0)、(1) 及び (2) ヲ満足スルトキ之ヲ Δ -連鎖ト名ヅケル。

- (0) $\{p\} \in M$ 、

(1) $A \in \mathbb{M}$ デ $\sup(A) = a$ が存在スレバ $A \vee \{f(a)\} \in \mathbb{M}$.

(2) 全テノ $\varphi \in \Xi$ ニツキ $A_\varphi \in \mathbb{M}$ ナラバ $\bigvee_{\varphi \in \Xi} A_\varphi \in \mathbb{M}$.

Δ -連鎖ハ確ニ存在スル。例ヘバ Ξ ノ部分集合デトヲ含ムモノ全テカラナル集合族ガサウデアル。

明カニ、全テノ Δ -連鎖ノ共通部分ハ Δ -連鎖デアル。之ヲ \mathbb{M}_0 トスレバ \mathbb{M}_0 ハ Δ -連鎖ノ最小ナルモノデアル。故ニ \mathbb{M}_0 ノ部分族ガ Δ -連鎖ナラバソレハ \mathbb{M}_0 自身デナケレバナラナイコトニ注意シテオク。

\mathbb{M}_0 ハ第1段ノ (1) 及ビ (2) ヲ満足シテキル。(3) モ満足シテキルコトヲ示ス前ニ次ノ (4) ヲ證明スル。

第3段 (4) 「 \mathbb{M}_0 ノ任意ノ二ツノ元ハ比較可能デアル。

即チ $A, P \in \mathbb{M}_0$ ナラバ $A \subset P$ (真部分集合), $A = P$,

$A \supset P$ ノ何レカーツガ必ズ成立スル。」

(4) ヲ證明スルタメニ性質 α ナルモノヲ考ヘル。「 $P \in \mathbb{M}_0$ ガ全テノ $A \in \mathbb{M}_0$ ト比較可能ナルトキハ P ハ性質 α ヲ有スル」ト云フ。 \mathbb{M}_0 ノ元デ $\subset P$ ナルモノノ全体ヲ Π_P , \mathbb{M}_0 ノ元デ $\supset P$ ナルモノノ全体ヲ ∇_P デアラハス。

(4)ハ \mathbb{M}_0 ノ任意ノ元ガ性質 α ヲ有スルト云フコトデアルガソノタメニハ \mathbb{M}_0 ノ元デ性質 α ヲ有スルモノノ全体 \mathbb{L} ガ Δ -連鎖デアルコトヲ言ヘバ十分デアル。

0) $\{p\} \in \mathbb{L}$ 即チ $\{p\}$ ガ性質 α ヲ有スルコトハ明カデアル。

1) $A \in \mathbb{L}$ デ $\sup(A) = a$ が存在スルトキ $A \vee \{f(a)\} \in \mathbb{L}$

ナルコト。

$A^* = A \vee \{f(a)\}$ トオケバ $A^* \cong A$ デアルカラ

$\sqcup_A \vee \{A\} \subseteq \sqcup_{A^*} \vee \{A^*\}$. 故ニ $N = \sqcup_A \vee \{A\} \vee \{A^*\} \vee \nabla_{A^*}$

トオクトキ. $A^* \in \mathbb{L}$ 即チ $M_0 \subseteq \sqcup_{A^*} \vee \{A^*\} \vee \nabla_{A^*}$ ヲ證

明スルニハ $M_0 \subseteq N$ ヲ書ハバ十分デアリ, 従ツテ又 N が

Δ -連鎖デアルコトヲ言ヘバ十分デアル。

1) $\{b\} \in N$ ハ明カ。

2) $B \in N$ 且 $\sup(B) = b$ が存在スルトキ

$B^* = B \vee \{f(b)\} \in N$ ナルコト。

$B \in \sqcup_A$ ナラバ $BCA \rightarrow B^* \nsubseteq A$ (假ニ $B^* \supset A$

ナラバ $B^* \supset A \supset B$ トナリ不合理) $\rightarrow B^* \subseteq A$ (A

ハ性質 α ヲ有スル故) $\rightarrow B^* \in N$.

$B \in \{A\} \vee \{A^*\} \vee \nabla_{A^*}$ ナラバ $B^* \in \{A^*\} \vee \nabla_{A^*} \subseteq N$

ナルコトハ明カ。

3) 全テノ $\varphi \in \Sigma$ ニツキ $B_\varphi \in N$ ナラバ $\bigvee_{\varphi \in \Sigma} B_\varphi \in N$ ナルコト

全テノ B_φ が $\sqcup_A \vee \{A\}$ ノ元ナラバ $\bigvee_{\varphi \in \Sigma} B_\varphi \in \sqcup_A \vee \{A\}$,

又或ル B_φ が $\{A^*\} \vee \nabla_{A^*}$ ノ元ナラバ $\bigvee_{\varphi \in \Sigma} B_\varphi \in \{A^*\} \vee \nabla_{A^*}$

デアルコトハ明テカデアリ。

4) 2) 及ビ 3) ハ N が Δ -連鎖デアルコトヲ示シテ得ル。

即チ $A \vee \{f(a)\} \in \mathbb{L}$ ナルコトガ分ツタ。

2) 全テノ $\varphi \in \Sigma$ ニツキ $A_\varphi \in \mathbb{L}$ ナラバ $\bigvee_{\varphi \in \Sigma} A_\varphi \in \mathbb{L}$

ナルコト。

$\bigvee_{\varphi \in \Sigma} A_\varphi = B$ トオクトキ. $X \in M_0$ が全テノ A_φ ヲ含ム

ナラバ $X \in \{B\} \vee \nabla B$, 又或ル $A \varphi$ ニ含マレルナラバ
 $X \in \Pi_B \vee \{B\}$ デアルコトハ明カデアル。従ツテ
 $M_0 \subseteq \Pi_B \vee \{B\} \vee \nabla B$

0), 1) 及ビ 2) ハルガ Δ -連鎖デアルコトヲ示シテキル。
 故ニ、(4)ガ證明出来タ。

第4段 前段ノ(4)ヲ用キテ M_0 ガ第1段ノ(3)ヲ
 満足シテキルコトヲ證明スル。

M_0 ノ元ノ中ニ於ケル半順序ノ關係ガ線型順序デアルモ
 ノノ全体ヲ M'_0 トスル。 M'_0 ニ於テ Δ -連鎖ノ條件(0)
 及ビ(1)ガ成立シテキルコトハ明カ。又(4)ヲ用キレバ(2)
 ガ成立シテキルコトモ明カデアル。故ニ M_0 ハ M'_0 ト一致
 スル。

以上第1段ヨリ第4段マデデ補題1ノ證明が出来タ